

ちくごがわ  
**筑後川水系ダム群連携事業** (水資源機構)

1. 事業概要

- 場 所 筑後川中流部 (福岡県朝倉市)  
あさくらし  
 (筑後川水系筑後川、さだがわ 佐田川、こいしわらがわ 小石原川)
- 目 的 流水の正常な機能の維持
- 諸 元 導水延長 約10km
- 経 緯 平成13年度 実施計画調査着手  
 令和4年度 新規事業採択時評価 (建設)  
 令和5年度 建設事業着手 (国土交通省より事業承継)
- 工 期 令和19年度完了予定

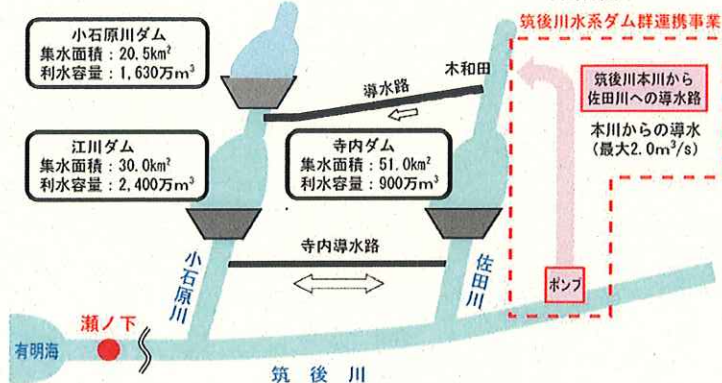
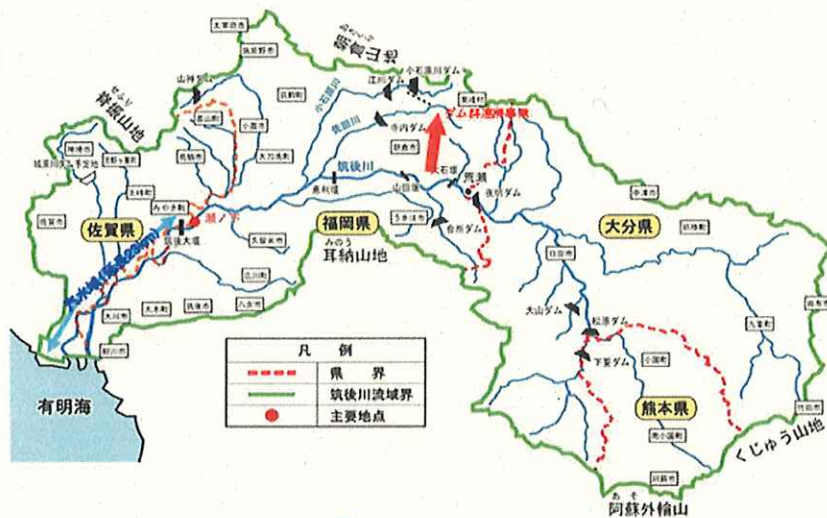
2. 事業費

- 総事業費 約 740 億円
- 令和6年度まで 約 62 億円
- 令和7年度当初 約 8.6 億円 (4.9億円)  
 ( ) 書きは工事諸費等を除いた額

○令和7年度事業内容

導水施設詳細設計、環境調査、水理水文調査 等を実施。

位置図



# てらうち 寺内ダム再生事業（水資源機構）

## 1. 事業概要

- 場 所 福岡県朝倉市（筑後川水系佐田川）
- 目 的 既設：洪水調節（佐田川の洪水防御）  
流水の正常な機能の維持  
かんがい用水の補給  
（両筑平野：最大8.05m<sup>3</sup>/s）  
水道用水の供給  
（福岡県と佐賀県の3水道企業団、1市：最大3.650m<sup>3</sup>/s）  
再生：洪水調節（佐田川の洪水防御（朝倉市、大刀洗町））  
（水道用水の補給 最大3.650m<sup>3</sup>/s→最大3.335m<sup>3</sup>/s）
- 諸 元 既設：ロックフィルダム、堤高83.0m、総貯水容量1,800万m<sup>3</sup>  
再生：放流設備の改築、容量振替（非常用洪水吐きの嵩上げ及び  
利水容量の洪水調節容量への振替により、洪水調節容量180万m<sup>3</sup>増強）
- 経 緯 既設：昭和53年度 管理開始  
再生：令和4年度 新規事業採択時評価（建設）  
令和5年度 建設事業着手
- 工 期 令和11年度完了予定

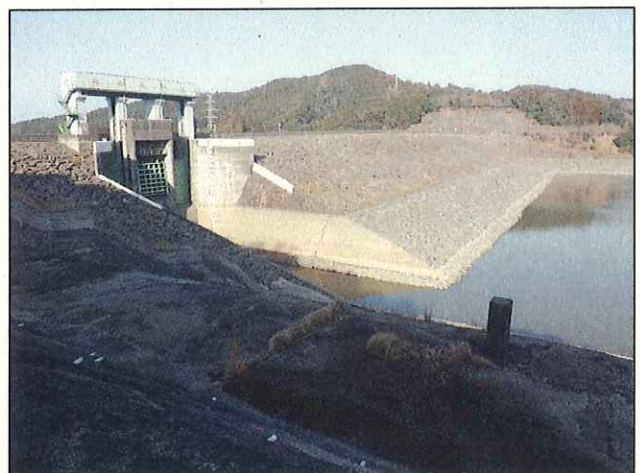
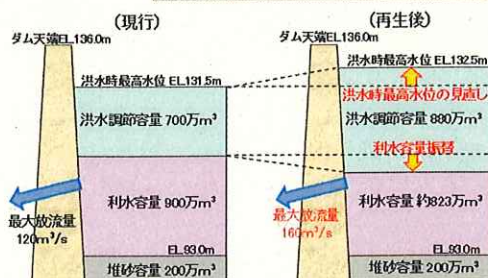
## 2. 事業費

- 総事業費 約 85 億円
- 令和6年度まで 約 36 億円
- 令和7年度当初 約 5.0 億円（3.6億円）  
（ ）書きは工事諸費等を除いた額

### ○令和7年度事業内容

非常用洪水吐き設備改築工事、地すべり対策工設計 等を実施。

位置図



寺内ダム(上流左岸側から臨む)(令和7年3月撮影)

福岡県

直轄ダム事業

(単位:百万円)

種 別	事 業 名	事 業 費	備 考
水資源開発事業	筑後川筑後川水系ダム群連携	489	以下の金額は工事諸費等を含めたもの
	筑後川寺内ダム再生	355	500

※本表の外に事業費(交付金)として、水資源開発事業の小石原川ダムに係る特定事業先行調整費及びダム建設調整費の5,295百万円がある。